

【講座のねらい】

外国語科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に関する講義・演習等を通して、自己の課題を明確化し、その改善に取り組むことで実践的指導力の向上を図る。

【対象】 教科指導において中核的な役割が期待される高等学校等外国語科担当教諭（主幹教諭含む）  
【定員】 10名



【研修日程・内容】

①4h

7/8  
遠隔型研修Ⅰ  
「講義・演習」

- 講義：個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- 演習：自己課題の明確化と目標の設定

職場実践

- 課題解決に向けた取組
- オンデマンド動画の視聴
- 実践の記録の作成
- ※ 所員によるフォローアップ

②3h

11/11  
遠隔型研修Ⅱ  
「実践交流」

- 実践成果の発表及び交流
- 研修のまとめ

講師 ①国立教育政策研究所教育課程調査官 富永 幸 氏

R6より現職。「高等学校学習指導要領解説（外国語編・英語編）」作業協力者、「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校外国語】」調査研究協力者。